

取組み1 多様な年齢階層がバランスよく居住するまちとして、多様な住宅や交流の場を整備する

施策/主な実施事業
■施策1 バランスのよい年齢構成の実現に向けた公的賃貸住宅の再編 ○公的賃貸住宅(UR・公社・府営)の建替・集約(建替8団地、集約14団地において着手) ○府営団地建替・集約で生じる余剰地活用の検討
■施策2 公的賃貸住宅の相互連携による居住の安定の向上 ○泉北NT再生府市等連携協議会(公的賃貸住宅WG)での相互情報共有の実施
■施策3 多様な世代が集い交流する場の創出 ○近隣センター等における「みんなの子育てひろば」の開設(NT内に9箇所) ○コミュニティカフェ等の交流の場の創出(やまわけキッチン・DIYのいえ等) ○団地コンバージョン事業の実施(泉北桃山台一丁団地内の集会所)
■施策4 公的賃貸住宅ストックを活用した子育て層の誘導策の推進 ○若年層向け家賃補助(アシスト補助)の実施(月最大2万円まで最大5年間) ○府公社やURと連携した団地リノベーション(ニコイチ等)の実施(実績57戸) ○団地集会所等を活用した子育て支援の拠点づくり(茶山台としゃかん等)
■施策5 既存住宅の循環(住み替え)による住宅供給の仕組みづくり ○空き家マッチング・住み替え支援の実施(連携:泉北NT住宅リノベーション協議会等) ○リノベ暮らしの学校(リノベーション住宅の見学会。年5回開催) ○地方銀行と連携した住宅リノベーションローン商品の開発(実績2件)



取組み2 身近な範囲に、暮らしを支える多様な機能の配置を誘導する

施策/主な実施事業
■施策1 公的賃貸住宅の再生や公共施設の再編に伴い発生する余剰地等の活用 ○府営団地建替・集約で生じる余剰地活用の検討【再掲】 ○府営団地における空室の活用(御池台においてコミュニティカフェを創出) ○旧晴美台東小学校の敷地において、「スマ・エコタウン晴美台」を創出 ○旧高倉台西小学校の敷地に、大阪健康福祉短期大学を誘致 ○旧泉北すえむら資料館をコンバージョンし、カフェや私設図書館に転用
■施策2 周辺の住環境に配慮した身近な商業・サービス施設の誘導 ○府営団地建替・集約で生じる余剰地活用の検討【再掲】 ○府営高倉台第一住宅の余剰地にコンビニエンスストアを誘致
■施策3 地域で働くことができる施設の誘導 ○地域で働くことのできる場の創出(榎塚台レストラン、みんなのマーケットるびなす等) ○職住一致・近接の暮らしを実践している市民の住宅見学会の実施(年2回) ○健康寿命延伸産業の創出(コンソーシアム設立・補助事業の実施など) ○近畿大学医学部等の開設(年間雇用創出予想:約1,000人)

取組み3 子どもの笑顔があふれるまちとして、子どもの教育・育成環境の向上をはかる

施策/主な実施事業
■施策1 地域協働型の特徴ある教育の推進 ○近隣センター等における「みんなの子育てひろば」の開設(NT内に9箇所)【再掲】 ○南区の教育力向上等に向けた「南区・教育・健全育成会議」の開催 ○学校施設の開放(南区では19校実施し、利用者数約16万8千人)
■施策2 自然豊かな環境で子育てをする郊外居住スタイルの定着 ○堺の森再生プロジェクト(市民・企業・行政の協働による里地里山保全活動) ○「堺自然ふれあいの森」での環境教育プログラムの提供 ○田んぼにGO!畑にGO!(小学生以上を対象とした田植え体験等) ○泉北をつむぐまちとわたくしプロジェクト(緑道や公園の新たな使いこなし方の提案)
■施策3 子育てに配慮した住宅の供給促進 ○府公社の「ニコイチ」による子育てに配慮した住宅の供給(実績17戸) ○榎・美木多駅前での新たなマンションの誘導 ○旧晴美台東小学校の敷地において、「スマ・エコタウン晴美台」を創出【再掲】



取組み4 高齢者をはじめ誰もが安心して暮らせる環境を整備する

施策/主な実施事業
■施策1 高齢者をはじめ誰もがより安心して暮らし続けられる住宅・住環境の確保、住み替えの推進 ○榎塚台の泉北ほっとけないネットワーク(府営住宅での高齢者見守り付き住宅の創出等) ○空き家や住み替えのセミナー相談会実施(年10回) ○大阪府・あんぜん・あんしん賃貸検索システムの紹介、住まい探し相談会の実施
■施策2 住宅および住宅地のバリアフリー化の推進 ○特定道路のバリアフリー化事業(泉ヶ丘駅周辺、榎・美木多駅周辺・光明池駅周辺) ○公園施設のバリアフリー化事業(園路の改修や多機能トイレ設置など) ○介護保険制度による高齢者向けバリアフリー改修支援(上限20万円補助) ○介護保険制度外のバリアフリー改修支援 ○障がい者向けバリアフリー改修支援
■施策3 身近な医療機関となる「かかりつけ医」と「高度医療」の連携 ○堺市立総合医療センターの開院と南区かかりつけ医との連携(南区登録医101) ○近畿大学医学部等の開設(特定機能病院として、高度先進医療の提供)
■施策4 高齢者の生活を支援するための仕組み・コミュニティの構築 ○地域共生ステーション推進モデル事業(まちかどステーションの開設等) ○団地の一室をリノベーションしたイートイン可能な総菜屋さん開設(やまわけキッチン) ○職住一致・近接の暮らしを実践している市民の住宅見学会の実施(年2回)【再掲】 ○みんなのマーケットプロジェクト(高倉台近隣センター内でのスーパーの復活) ○堺市買物弱者対策ビジネス支援事業補助金の実施
■施策5 高齢者に対応した移動手段の確保 ○お出かけ応援バス制度(65歳以上対象で市内路線バスを1乗車100円で利用) ○次世代モビリティ等導入事業(榎塚台での自動運転の実証実験) ○バス利用促進等総合対策事業(ノンステップバスの導入補助)
■施策6 支えあいによる地域活動の推進、生きがいの場づくり ○地域のつながりハート事業(校区福祉委員会による「いきいきサロン活動」等の取組) ○日常生活圏コーディネーター配置事業 ○防災リーダー研修の実施と自主防災組織活動ガイドブックの作成等



取組み5 地区センター・近隣センターを人が集まる場所として機能強化をはかる

施策/主な実施事業
■施策1 多様なライフスタイルに応じた地区センターへの機能再編 ○各地区のビジョン等の策定(泉ヶ丘及び榎・美木多は策定済。光明池は策定中) ○近畿大学医学部等の開設に向けた取組(年間交流人口予想:約155万人) ○PFI手法による原山公園再整備運営事業 ○泉北ニュータウン事業所集積促進事業補助金(オフィスビルへの企業誘致) ○榎・美木多駅前再編整備事業(ショッピングモールの整備や分譲マンションの建設)
■施策2 地域の賑わいづくりと一体となった地域コミュニティの核としての近隣センターへの機能再編 ○近隣センターのオープンスペースの引継ぎ(大阪府タウン管理財団より。11か所完了) ○近隣センターの活性化(茶山台のグランドオーク百寿等) ○すべての近隣センター(16か所)の指定容積率を変更し、都市機能の誘導を図る



取組み6 既存施設の積極的な活用や適切な管理を進める

施策/主な実施事業
■施策1 都市基盤の更新計画に基づく点検・修繕等の推進 ○泉北ニュータウン道路舗装更新事業(NT内の地区幹線道路及び生活道路対象) ○堺市の橋の長寿命化修繕計画(NT内で35橋の長寿命化を実施) ○公園施設の長寿命化(NT内の24公園で公園施設長寿命化計画を策定) ○上下水道の長寿命化(漏水調査や点検調査等の維持管理による長寿命化を実施)
■施策2 既存施設の積極的な活用や適切な管理を進める ○府公社やURと連携した団地リノベーション(ニコイチ等)の実施(実績57戸)【再掲】 ○公的賃貸住宅(UR・府営)の集約(14団地)【再掲】 ○複数住戸賃貸制度(ニコカリ)の実施



施策/主な実施事業
■施策3 長期優良住宅の普及とリフォーム促進、中古住宅の流通促進 ○空き家マッチング・住み替え支援の実施(連携: 泉北NT住宅リノベーション協議会等)【再掲】 ○Park PFI 事業による旧泉北すえむら資料館における住宅改善相談促進の取組 ○まちなかソーラー発電所推進事業(平成 21～26 年度: 市全域 8,041 件、南区 1,267 件) ○スマートハウス等導入支援事業(平成 26～30 年度: 市全域 1,580 件、南区 278 件) ○住宅の省エネリフォーム(断熱)を支援(平成 30 年: 市内 22、南区 4) ○長期優良住宅の普及・制度認定の実施(住宅ローン控除額の拡大等)



取組み 7 ゆとりある郊外居住を実現するまちとして、緑豊かな住環境と自然や農に触れる環境を整備する

施策/主な実施事業
■施策1 良好なまちなみや住環境を備えた住宅地の保全・誘導 ○茶山台 3 丁東部地区の地区計画策定(平成 25 年度) ○緑地協定制度(緑地の保全や緑化に関する協定の締結。南区実績 2 件) ○晴美台エコモデルタウン景観協定(「スマ・エコタウン晴美台」創出にあたっての協定)
■施策2 「農」のある暮らしの実現 ○田んぼに GO! 畑に GO! (小学生以上を対象とした田植え体験等)【再掲】 ○みないき農業塾の開催支援(農業の座学と実体験の享受) ○フォレストガーデン(市民向け貸し農園の開設) ○泉北レモンのまちストーリー(レモンの植樹と果樹園を創出する市民プロジェクト)
■施策3 農業振興による農地の保全 ○農産物直売所や「堺のめぐみ」取扱店情報を市ホームページに掲載(NT 内計 11 店舗) ○堺産農産物の学校給食での利用促進や販路拡大と、安定した生産・集出荷体制の構築 ○遊休農地のマッチング(農地と就農希望者・既存農家のマッチング)
■施策4 農地や里山等の保全活動への市民参加 ○市民農園の開設支援(NT 付近の富蔵・片倉 2 件と豊田・美木多に開設) ○堺の森再生プロジェクト(市民・企業・行政の協働による里地里山保全活動)【再掲】 ○泉北レモンのまちストーリー(レモンの植樹と果樹園を創出する市民プロジェクト)【再掲】



取組み 8 地球環境にやさしいまちづくりを進める

施策/主な実施事業
■施策1 低炭素社会を構築するため、省エネルギーの推進や自然エネルギーを活用した環境配慮型のまちと暮らし方への変換 ○まちなかソーラー発電所推進事業(平成 21～26 年度: 市全域 8,041 件、南区 1,267 件)【再掲】 ○スマートハウス等導入支援事業(平成 26～30 年度: 市全域 1,580 件、南区 278 件)【再掲】 ○民間資金を活用したまちなかソーラー発電所設置事業(NT 内 1 施設) ○公共施設等での省エネ・省 CO2 推進事業(NT 内は小中学校 16 校、その他 4 施設) ○太陽光発電システムの導入(NT 内は小中学校 16 校の校舎屋上に設置) ○旧晴美台東小学校の敷地において、「スマ・エコタウン晴美台」を創出【再掲】
■施策2 環境にやさしい交通手段への配慮 ○区民まつり等において、公用車の次世代自動車(FCV・EV)の展示などを実施 ○宮山台茶山台線において、自転車専用レーンを整備 ○次世代モビリティ等導入事業(槇塚台での自動運転の実証実験)【再掲】



取組み 9 公共交通体系の維持・充実化及び利用促進をはかる

施策/主な実施事業
■施策1 地域の公共交通機能の維持と利便性向上 ○泉北高速鉄道の通学費負担軽減(全学的な取組だが、利用者の 2/3 が南区在住者) ○お出かけ応援バス制度(65 歳以上対象で市内路線バスを 1 乗車 100 円で利用)【再掲】 ○南海・泉北連絡普通旅客運賃、泉北線内通学定期旅客運賃の値下げ ○南海バスの泉ヶ丘行きバスルートの新設
■施策2 交通結節点における拠点地区の形成と地域の活性化 ○近畿大学医学部等の開設に向けた取組(年間交流人口予想: 約 155 万人)【再掲】 ○PFI 手法による原山公園再整備運営事業【再掲】 ○泉ヶ丘駅前再編整備事業(駅前資産を民間譲渡し、各事業者が施設リニューアル実施) ○泉ヶ丘公園・ビッグバン整備事業(「子どもコア」の実現に向け一体的な整備・活用を検討) ○地区センターにおける開発誘導(開発者負担を軽減し、民間開発を促進する) ○榎・美木多駅前再編整備事業(ショッピングモールの整備や分譲マンションの建設)【再掲】 ○光明池駅前地域の活性化(持続可能なまちとするためのビジョン策定を検討)



取組み 10 まちに関わる人たちのパートナーシップによる、主体的なまちづくり活動を促進する

施策/主な実施事業
■施策1 行政と区民協働の取組の推進 ○南区区民評議会(区の施策・事業等について、市長の諮問に応じて調査審議等を実施) ○区民まちづくり会議(地域課題解決に向けた意見交換とモデル事業の実施)
■施策2 地域のコミュニティ活動や地域福祉活動、地域防災活動等の推進 ○避難所運営等アドバイザー事業(避難所運営ワークショップ等の開催) ○防災専門家派遣事業(自主防災活動及び地区防災計画策定の支援) ○地域のつながりハート事業(校区福祉委員会による「いきいきサロン活動」等の取組)【再掲】 ○チャリパトみな見まわり事業(各校区単位で、電動アシスト付き自転車による見まわり活動) ○自主防災活動支援事業(自主防災組織の組織づくりや防災訓練等の支援)
■施策3 公園や道路等の管理への市民参加の促進 ○公園愛護会活動(愛護委員等による公園の点検や清掃等) ○南区クリーンキャンペーン(南区の主要 3 駅や道沿道等での一斉清掃や美化啓発活動) ○堺市まち美化促進プログラム(事業者や市民等の団体に清掃道具を渡して歩道の清掃) ○みなみ花咲くまちづくり推進事業(地域のコミュニティガーデンを活用し実施)
■施策4 再生事業に関する意見交換のできる場の設定 ○近隣センター活用支援事業(高倉台・三原台・槇塚台の各センターにて構想策定支援) ○WONDER SENBOKU 推進会議(産官学民メンバーによる NT 再生についての議論) ○未来の三原台を考えるワークショップ(市民と行政が連携して検討するしくみ)
■施策5 エリアマネジメントの仕組みづくり ○槇塚台の泉北ほっとけないネットワーク(府営住宅での高齢者見守り付き住宅の創出等)【再掲】 ○府公社茶山台団地の取組(茶山台としょかん、やまわけキッチン、結婚式の開催等) ○未来の三原台を考えるワークショップ(市民と行政が連携して検討するしくみ)【再掲】 ○大蓮公園における Park PFI 事業(公園内にキャンプサイトやバンブトラックの設置) ○「いずみがおか広場 つながる days」(市民プレイヤーや運営者を発掘・育成するしくみ) ○泉北をつむぐまちとわたしプロジェクト(つむプロ)の取組
■施策6 まちづくりを進めるための資金(ファンド)の仕組みづくり ○緑道の適切な維持管理を図るため、ふるさと納税にて寄附金を募集 ○市民主体のまちづくりファンド(泉北の街と暮らしを考える財団)設立の動き
■施策7 地域住民の生活を支援するコミュニティビジネスの推進 ○みんなのマーケットプロジェクト(高倉台近隣センター内でのスーパーの復活)【再掲】 ○中小企業コミュニティビジネス進出支援補助金(平成 29 年度よりみらいチャレンジ枠設定) ○泉北ニュータウン起業支援(セミナーや連続講座、個別サポート等の実施) ○職住一致・近接の暮らしを実践している市民の住宅見学会の実施(年 2 回)【再掲】



取組み 11 泉北ニュータウンのまちの魅力や暮らし方を「泉北スタイル」として発信する

施策/主な実施事業
■施策1 歴史・文化・伝統を継承し、まちへの愛着、誇りを高め、まちの魅力を発信 ○まちあるきツアーなどの企画促進と緑道ウォーキングマップ等の作成 ○旧泉北すえむら資料館をコンバージョンし、カフェや私設図書館に転用【再掲】 ○住民からの紹介により、歴史・文化的施設を「PORTAL SENBOKU」に掲載 ○泉北ニュータウンまちびらき 50 周年リーフレット「WONDER SENBOKU」の発行
■施策2 新たな住宅需要を生み出す、泉北ニュータウンならではの新しい「住まい像」「暮らし像」の提案・情報発信 ○「PORTAL SENBOKU」において、泉北ならではの住まい像・暮らし像の紹介 ○プロモーションムービー「NEW STANDARD 泉北ニュータウン」の制作(閲覧約 5,000 回) ○リノベ暮らしの学校(リノベーション住宅の見学会。年 5 回開催)【再掲】 ○「RE EDIT」の発行(泉北魅力発信事業「つむプロ」の活動。令和 2 年に第 2 刊発行)
■施策3 泉北ニュータウンの魅力を発信するためのイベントの実施 ○「緑道カフェ・ピクニック」(つむプロの活動。公園や緑道を活用した体験型イベント) ○「chisan chishou」(つむプロの活動。旧村部と連携した地産地消型マルシェイベント) ○泉北スタイル見本市(泉北スタイルの普及をめざしたイベントの実施) ○泉北ニュータウンまちびらき 50 周年事業(イベントの実施や冊子の作成)
■施策4 魅力的なニュータウンとしてのブランドの確立 ○泉北スタイルのロゴ作成(泉北スタイルの普及促進) ○「PORTAL SENBOKU」において、泉北ならではの住まい像・暮らし像の紹介【再掲】 ○プロモーションムービー「NEW STANDARD 泉北ニュータウン」の制作(閲覧約 5,000 回)【再掲】

